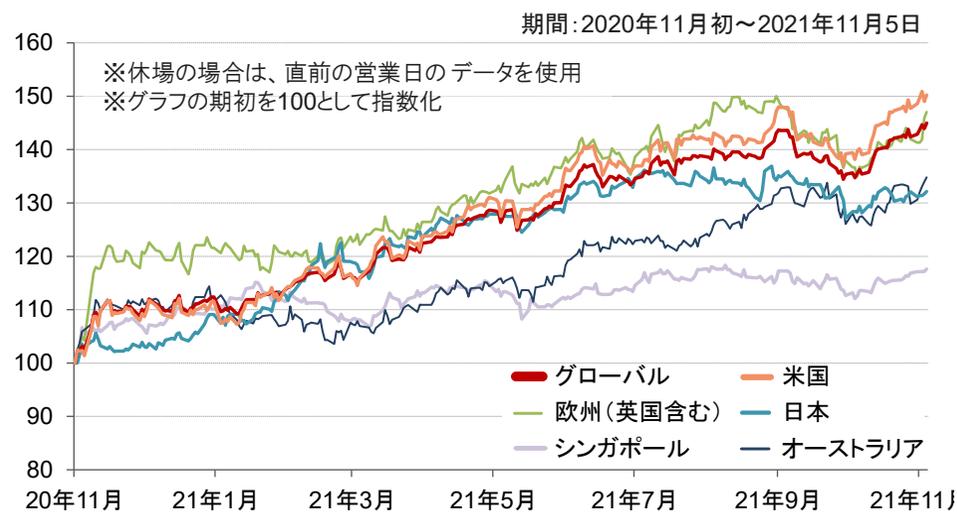


先週(11月1日～11月5日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、長期金利が低下したことや、小売REITを中心とした好決算などを追い風に、全体では前週末比+1.8%となりました。

- 米国では、2-3日のFOMC(連邦公開市場委員会)で、量的緩和縮小の11月開始が決定されました。事前予想通りの内容だったことに加え、早期利上げが否定されたことなどから、市場に安心感が広がり、多くのREITが上昇しました。なかでも、小売REIT大手は、7-9月期決算が事前予想を上回る内容となり、2021年の業績見通しも引き上げたことから大きく上昇しました。
- 欧州では、ECB(欧州中央銀行)総裁が来年の利上げの可能性は非常に低いとの認識を示したことや、BOE(英国中銀)が予想に反して利上げを見送ったことを受け、米欧の利上げ見通しが後退したことから、週末にかけて長期金利が低下しました。これを受けてユーロ圏REITは、金利変動に敏感な小売セクター中心に大きく上昇しました。
- オーストラリアでも、主要REIT2社が決算発表を行ない、2022年度(21年7月-22年6月)の収益見通しを引き上げたことなどが好感されました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

- 2021年11月5日時点(1週間前=10月29日、3ヵ月前=8月5日、6ヵ月前=5月5日、1年前=2020年11月5日、3年前=2018年11月5日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	754.73	1.8	3.5	14.7	40.5	40.1
米国	1,845.15	1.7	5.0	17.8	46.8	48.0
カナダ	1,523.12	2.1	7.0	17.2	48.1	40.1
欧州(ユーロ圏)	643.21	5.2	▲ 2.0	10.2	47.1	▲ 1.3
英国	106.07	2.4	▲ 0.4	12.4	34.7	22.2
日本	552.93	0.0	▲ 3.2	3.3	27.6	34.7
香港	859.73	▲ 0.3	▲ 6.5	▲ 2.3	17.2	7.1
シンガポール	779.61	0.7	▲ 0.2	4.6	10.3	31.7
オーストラリア	1,066.02	3.8	7.1	16.3	27.3	49.3

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	113.41	▲ 0.5	3.3	3.8	9.6	0.2
カナダ・ドル	91.05	▲ 1.0	3.7	2.3	14.8	5.5
ユーロ	131.19	▲ 0.4	1.0	0.1	7.2	1.6
英ポンド	153.06	▲ 1.9	0.1	0.8	12.5	3.7
香港ドル	14.57	▲ 0.6	3.2	3.7	9.1	0.8
シンガポール・ドル	83.99	▲ 0.6	3.4	2.7	9.6	2.0
オーストラリア・ドル	83.93	▲ 2.1	3.3	▲ 0.8	11.3	2.8

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- 信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。